

## 指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	熊谷スポーツ文化公園
指定管理者	公益財団法人埼玉県公園緑地協会
評価対象年度	平成29年度
施設所管課所	熊谷県土整備事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	A	・公園施設の供用日、供用時間、使用料金を適切に掲示している。
	利用料金の適切・公平な徴収	A	・利用日報を作成し、利用料金の徴収を適切に行っている。 ・利用料金の減免は審査基準に従い、適切に行っている。
	苦情・要望等への適切な対応	A	・アンケートを実施し、利用者ニーズの把握に努めている ・利用者からの苦情・要望を受けた際は、速やかに県に報告している。
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	A	・巡回時に禁止行為を発見した際は適切に注意をしているほか、園内看板や園内放送による注意喚起を図っている。 ・利用許可等は審査基準に従い、適切に行っている。
	適切な各種手続	A	・基本協定に基づく承認申請、報告を適切に行っている。 ・受動喫煙防止に関して、園内に設けた指定喫煙場所以外での喫煙禁止等、必要な措置をとっている。
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	管理目標の達成	A	・4項目中3項目は達成している。 ・未達成の1項目であるボランティア参加者は、園内工事によるやむを得ない未達成である。
	事業の実施	A	・「熊スポ夜音祭」や「キッズダンス@熊谷」、「スポ文講座」を実施するほか、ラグビーワールドカップの機運を醸成するイベントの実施等、積極的に事業を展開している。
	安全性の確保	A	・毎回の巡回時に施設の異常を早期発見するよう努めている。
	防災等適切な管理の履行	A	・危機管理マニュアル、防犯指針を策定し、職員への周知を行っている。 ・防災訓練や消防訓練を実施し、火災発生時の対応の徹底に努めている。
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	・指定管理業務の収支記録及び銀行口座により明確な管理を行っている。 ・会計システムを導入し、収支管理を適正に行っている。
	事業計画との整合性	A	・適切な財務処理がなされるとともに、必要な保険(施設賠償責任保険)に加入している。
その他	個人情報の適切な管理	A	・一般財団法人日本情報処理開発協会が認定する「プライバシーマーク」を取得する等、利用者登録に係る情報等を適切に取り扱っている。
	環境への配慮	A	・スポーツ器具の点検等、県外業者のみが取り扱う特殊なものを除き、県内中小企業に発注している。
総合評価		A	園内・施設の安全・安心に尽力するとともに、利用者満足度を向上するための創意工夫がみられる。

特記事項	特に評価すべき点	ラグビーワールドカップ2019大会に関する調整をはじめ、大規模イベント時の交通輸送対策に努めた点。
	次年度に向けて改善が望まれる点	管理目標の全項目の達成。